



2010.5.2 聖歌隊

ロザリオの祈りと聖母マリア

助任司祭 ニコラス・コンデイ

カトリック教会では聖母マリアへの崇敬が、初代教会では既に始まっています。聖母マリアは人間でありながら、神の特別な恵みを受けて救い主・キリストの母となるために、選ばれたこの女性の姿、神に対する心からの模範として、さらには父なる神に、取次いでくれる助け主として、特別に崇められてきました。

カトリック教会の伝統の中で5月は聖母月とされています。この聖母月に当たり、マリアに対する祈りの習慣があります。それはロザリオの祈りという事です。本来はロザリオの祈りは聖ドミニコとドミニコの修道士たちによって、広められたとされています。聖ドミニコには聖母マリアが直接あらわれ、ロザリオの祈りを教えられたと言われています。当初は「主の祈り」などの主な祈りの数を数えるものとして発生し、「天使祝詞」・「栄唱」が加わり、15世紀頃には現在の祈りに近い形ができあがり、ロザリオの形も現在と同じようなものになりました。(新カトリック大辞典、New Catholic Encyclopedia、参照)。

今月、私たちにとっては特別な時間です。というのは聖母マリアへの祈り(ロザリオの祈り)を教会でみんなで唱えるからです。私たちがロザリオの祈りをする時、聖母マリアの取次ぎによつて」という思いは母マリアの願いは必ずかなえてくださると信じ、マリア様を通してイエスに向かい、祈ります。また、ただ祈りを繰り返すのではなく、マリア様へのお告げから復活までキリストの生涯を思い描きながら、マリア様を通して神に向かう祈りであればなりません。

真に聖母マリアの子供である私たちは、完全に頼る子供のようであればなりません。私たちが導き、養い、悲しみを慰め、疑いのある時には呼び戻してくださるように、聖母マリアに頼らねばなりません。きっと聖母マリアは私たちの祈りをイエスの元に運んでくれるのです。私たちは一人ひとりで、この与えられた時間(ロザリオの祈りの時間)を大切に過ごして参りたいと思います。

平日のミサ時刻:

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時
聖体礼拝: 土曜日 午後5時30分

主日のミサ時刻:

土曜日 午後2時30分
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday:
9:30 am Mass in English (Maria Kan-Hall)
第4日曜日 午後2時 ベトナム語のミサ

洗礼を受けて

マリア・テレサ 菅原美智子

始めに私がキリスト教に出会いましたのは高校二年の時、五十年以上も前のことで我乍ら驚いています。当時、父が戦後の公職追放に遭い、開拓農民となり、百八十八度逆転した生活が始まりました。担任の美術の先生から夏休みの日記を宿題として出すようにと云われた時、私の不満ばかりを書き連ねた日記を読まれてまして聖書に関する本を三冊くださいました。それからもういろいろな出会いがありました。最後には新聞で「命の電話相談員募集」の記事を読み、戦後、自ら命を絶った姉への供養と思い応募しましたら、それがキリスト教の人達が創立者でした。不思議に思います。いろいろな事情があつて長年、仏教の方に仕えておりましたが心は空しく、やはり私が辿りつくのはキリストのお膝元で、オイデ、オイデと招いて頂いているような気が致します。「重荷を負っている者は私の所へ来なさい。休ませてあげよう。」この一文が大好きです。どうぞよろしく願いいたします。

運営委員長新任挨拶

泉 亨

4月から運営委員長になりました泉 亨（いずみ とおる）と申します。よろしく願いいたします。

これまで2期4年間、またその前の幹事会・代議委員会体制から運営委員会への移行準備期間の1年を加えると5年の間、副委員長を務めさせて頂いておりましたので、皆様にはある程度顔馴染みになつていただいたかと思えます。

委員長に就くにあたりまして、年はそれなりにとつていますが信仰生活の年数に浅い私としてはいろいろと不安があります。信仰において経験の長い前任の方々のような行動力はありませんし、弁が立つわけでもありません。ということは、運営委員の皆様はもとより南山教会に集う全ての信徒の方の自発的なご協力とご指導を仰がなければうまく回っていきません。

南山教会は信徒数が多く施設も整っており、恵まれた環境で祈りを行うことができます。

それはこれまでの多くの神言会司祭・修道者のお導きや信徒の諸

先輩のご努力によつて築かれてきた。委員長就任にあたり信徒全体での運営委員会なので、から、信徒の方一人ひとりの得意な分野でご活躍いただけるよう、また、各年代間の融合を図つて、更に互いの絆の強い活動的な共同体の発展を目指して微力ながら奉仕させて頂いてきますので、どうか皆様、運営委員会へのご理解と教会諸行事へのご協力、また、お祈り、そして私への叱咤激励をよろしくお願い申し上げます。

第一回運営委員会議事録

日時 2010年4月11日

11時20分～12時30分

場所 司祭館一階集會室

司祭団より

前回運営委員会でトイレ掃除の問題があつた。調べてみたら、契約内容に鏡の掃除も含まれていました。業者にきちんとするよう申し入れをした。窓の掃除は契約に入っていない。窓掃除は、外からはとりつきにくい。

報告事項

1. 運営委員長所信表明

これまで5年間副委員長をし

高めたい。
2. ご復活祭についての反省
雨対策には気を使つてきたが、風対策はしていなかった。今回、大変な風であつたのでその火が消える事態があつたのでその対策を検討したい。
目に見えないところで多くの方が動いて下さっているおかげでうまくいった。

パーティーは、例年より多くの食材が集まり、人も例年より多かつた。呼びかけのおかげで、マナーも良かった。片づけを手伝って下さる方も多かつた。よいパーティーだった。次のクリスマスパーティーも有志による運営でできるよう準備していきたい。

3. 教区年間テーマに基づく小教区の取り組みについて

南山教会の取り組みについて、典礼委員会からの提案を受けた。話し合いの結果、今年のは、第3日曜日とその前の土曜日のすべてのミサのお知らせの後、祈りを入れるとした。派遣の祝福の前に先唱が祈り

の導入をし、朗読者が祈りの先導をする。その後、主の祈り1回、天使祝詞10回、詠唱1回を唱える。5月から実施する。

審議事項

1. 運営委員会の構成について

各会代表を確認した。また、名簿を回覧し、必要事項を記入。典礼奉仕者の代表は、現在調整中。学生会、勤労青年の会は休止中。中高生会は、シスター梅村が担当。

運営副委員長として小池氏、成井氏が承認された。

2. 本年度南山教会年間諸行事の確認について

一覽で南山教会の現在分かっている年間行事を見渡した。信徒協総会は4月25日、ニコ

師の霊名の祝日は12月6日。

その他表中の間違いを修正。持ち帰った後に気づいたことがあれば、運営委員長に報告。

6月6日の初聖体パーティーは教会学校担当。クリスマスパーティーは、有志による実施だが、マリア会担当班にはご協力をいただく。

日英合同ミサは、大きなお祝いのときに実施する。第5日曜日の実施は、今年度行わない。

3. 聖歌隊練習用オルガン購入

3月運営委員会での議事のその後を確認。吉田先生によると、ポータブルでミサにふさわしい音が出るものはまだ見つかっていない。引き続き探す。見つかったら、再度提案する。

4. 共同回心式の並び方

反対側の告解部屋の声が聞こえてしまう。片側のみ使用するようにする。片側の部屋は張り紙をして入れないようにする。どのように並べばよいかは、プリントを作って配布することで

順路を示したり、ゆるしの秘跡の人が使うイスだということが分かるようにしたりする工夫を典礼委員会で考えていく。

5. 信者全体集会について

構成は、昨年度と同様。今年度は主任司祭の都合もあり、例年より1ヶ月早い5月23日。

来週のお知らせで、皆様の意見を伺えるようにする。

全体集会と同時に別の場所でのコーヒーショップが開いているのはおかしいので、当日は、コーヒーショップをマリア館ホールで行っていただく。

6. その他
当日のミサは、日英合同。

来月運営委は、5月2日。決算報告は間に合わないのので、6月に送る。

5月30日の教会美化のお茶の準備はヨセフ会が行う。

各会報告

・ボーイスカウト

4月29日知多半島河和海岸にて潮干狩。35名参加予定

・大樹の会

4月18日10時半からマリア館和室にてお茶会を開催する。

・ヨセフ会

4月18日全体集会開催。

委員長、副委員長、書記、会計を選出する予定。その後、班

長会

・子ども部屋

今年度から第3土曜日の10時半に集まるようにする。これまでに参加できなかった方にお声がけいただきたい。月報に案内を出した。お知らせでアナウンスもする。

・マリア会

4月25日福信館バザーのお手伝い。事前準備。

・手話の会

「教会暦」に記載のとおり、9時半ミサの手話通訳は、第1、第3日曜日の実施。人手不

足と勉強不足のため、毎週できなくなつたのは残念。第2、4、5週は、随時実施。

・教会学校

4月11日始業式

・初聖体の勉強会も開始

・財務委員会

5月2日運営委員会での決算報告は日程的に厳しいので、6月の運営委員会で事後報告の形になるかもしれない。

・典礼委員会

5月は聖母月。教会の祈りを休みロザリオの祈りを捧げる。

5月9日マリア祭

教区年間テーマに対する取り組みは、審議事項参照。

・中高生会

3月20日～21日中高生会春合宿を行った。参加者13名。新1年生3名を含め、AJU車イスセンターでの車イス体験やボーリング、卓球、ダーツなどで汗を流し、父母会の方々が作ってくださったおいしいカレーを分かち合った。

中高生会に8年間関わってくださったテレジア会のコーラさんが東京へ転任となった。今までの献身的な奉仕に心から感謝したい。

愛と苦しみ (その16)

人間の癒しの源であるキリストの受難と復活

B・ノヴァク神父

関して大きな問題があると思います。

4・3 人を神から遠ざける信仰

「律法学者たちとファリサイ派の人々、あなたたち偽善者は不幸だ。改宗者を一人つくろうとして、海と陸を巡り歩くが、改宗者ができると、自分より倍も悪い地獄の子にしてしまうからだ。」マタ 23・15

誰かが神の存在を認めているとか、自分のことを信者と呼んでいるからといって、この人は本当に神がどんな方であるかというのを知っているとは限りません。神について人間の考えや想像は、神の現実を小さな一部だけを現しているもの（1コリ 13・9）であるか、この現実と全く異なるものであります。特に神と人間の苦しみとの関係に

神の存在を認めている人々には、予想もしなかった不幸やなかなか理解のできない苦しみに遭うとき、非常に多くの場合、それを神と関連付けて、それが神の働きであると決め付けることがあります。ある人は罪を犯した人に神が罰として苦しみを与えると思います。この人たちにとって神はその被統治者からただ従順のみを要求する専制君主や独裁者のような方です。このような考えによれば、神にとって内面的な行為、つまり人の動機とか、考えとか、確信や感情などよりも、外面的な行為が重要ですので、誰かが神の言うことに聞き従わず、神が要求しているような行動をしないならば、神はその理由を問わず、この人の心の状態に心を配ることなく、無慈悲にこの人を罰します。他の人は、神が人間

を清め、より完全な者にするために苦しみを与えると信じます。この人たちにとって神は、人間の気持ちや望みを全く無視して、自分の夢や空想を実現するために、人間を材料として、または苦しみをのみとして用いる彫刻家のような方です。また別の人々によれば、神が人間に色々な苦しみを送るのは、この人たちの愛を試すためなのです。この人たちにとって神は、疑い深く、しつと深い恋人と同じように、いつも愛や忠実の証拠を求めるような方です。神が苦しみを与えないかも知れませんが、人間の苦しみに対して無関心、それともこの世にある悪や罪に対して無力であると考える人々もいます。

以上のように考えている人々は、そんなつもりがなくても、実際に神を裁いています。神に對して有罪判決を下す人、つまり、神が自分の不幸の原因であると決め付ける人は、神を信頼することや神に近づきたいと望むことができなくなるし、それをはっきりと意識して、それとも意識しなくても心の中で神を

憎んで、神からなるべく遠く離れて生きようとしています。この人は神を信じていても、愛の源である神から自分を切り離すので、結果的に神が皆に与えたい愛を拒否します。愛は神の賜物であるということを知らずに、神を憎む人でも愛を受け入れることもあります。それは、神を知るチャンス、または、神に心を開くチャンスですが、神に對する憎しみのためにこのチャンスを無駄にしてしまう可能性が高いのです。この場合は、特に苦しみが生じる時に、水を与えられない花が太陽の光によつて焼かれて、枯れてしまうように、この人の愛が段々と弱くなって、やがて完全に死んでしまふことがあります。神が真の愛の唯一の源ですので、水なしには造花しか「咲かず」ことができないように、神から離れたら、偽りの愛に生きることしかできないのです。

参照

ヨハ 8・48 ~ 95
ルカ 23・13 ~ 25
ヤコ 4・1 ~ 3

第二回運営委員会議事録

日時 2010年5月2日

11時20分～12時30分

司祭団より

6月7日～8月27日ボクダン師
休暇でポーランドへ一時帰国。
その間の代理はニコ師。

報告事項

1 運営委員会名簿について
名簿の間違い確認。典礼奉仕者の
会の後任は、森一重氏。

2 信徒協会員総会報告

4月25日(日)13時～布池教会
コンコルディアホールにて

司教ミサの後、昨年度の活動報
告、決算、今年度の活動予定、
予算などについて話し合いが行
われた。

今年度の新しい取り組みとして
6月20日の近郊殉教史跡巡りが
ある。また、司教様を囲む懇談
会は南山教会で行われる。司教
様を囲む新年の集いは、新成人
が参加しやすくなるように例年
より一週間遅らせ、1月16日の
実施とした。

3 宣司評総会報告

4月29日(木)10時半～布池教
会コンコルディアホールにて開

催され、南山教会からは、ボク
ダン師、小池氏、高橋氏、神戸
氏、クマイ氏が参加(総勢百名
以上)。野村司教様より年頭司
教書簡についての説明があり、
7つの秘跡、特に聖体の重要性
や、受け入れ合うことの意味な
どのお話があった。午後は、各
ブロックに分かれて話し合い。
それぞれの教会のうまく行っ
ている部分、そうでない部分につ
いて情報の共有化を図っていく
こととした。例えば、南山は、
子ども部屋の人数が減っている
が、東山は増えている。お互い
が交流できるようにするとよい
のではないかとといった提案など
があった。

4 防災備品の購入について
笠原氏より説明があった。百
人が3日間生き延びる想定で整
備。5月末までに整備が完了す
る見込み。備蓄の場所として、
マリア館倉庫を用いる。備蓄の
前に水道の配管を除去する。
備蓄場所の表示については、
後日運営委員会で取り上げる。
今後、管理の方法について話
し合っていく。

期限のあるものについては、
バザーで売りながら更新してい

審議事項

1 今年度のバザー実行委員会

古舘(ふるたて)氏がバザー
実行委員長として承認された。
バザーまでの準備日程案が示さ
れた。来月の運営委員会で実行
委員会を組織し、10月24日のバ
ザーに向けて準備を進めてい
く。

2 信者全体集会開催について

5月23日(日)11時～
・質問・要望事項は、1件も集
まっていない。来週のお知らせ
でも呼びかけをし、再度意見を
伺う。

当日の司会は運営副委員長。

3 教会美化について

5月30日(日)
わだち祭と同じ日なので、マリ
ア会は参加できない。お茶の準
備はヨセフ会で行う。

お知らせで道具の準備を具体的
に呼びかける。

何をしたらよいのか分からない
人もいるので、文書を作ってお
知らせする。また、責任者を決
める。
ヨセフ会が中心になって作業計

画を立てていく。
4 初聖体について
6月6日(日)パーティー
は、教会学校主催で行う。

5 転入者・受洗者等への教会
諸活動団体参加案内について
ヨセフ会全体集会の中で話題
となった。転入者や受洗者に対
してどのような情報が行ってい
るのか、また、どのような働き
かけが行われているのか確認し
た。

「ようこそ南山教会へ」の配
布とミサでのご紹介、月報での
お知らせがある。
「ようこそ南山教会へ」は転
入者にとつてありがたい文書と
なっているようである。

今後、ヨセフ会やマリア会の
メンバーで転入者や受洗者に対
し声をかけていく。
ミサの中で全員が紹介されて
いるわけではない。月報の情報
を見て、必要に応じて手紙や直
接会うことで連絡をしていく。
受洗者への声かけについて今
後も話し合っていく。

各会報告

・典礼奉仕者の会
典礼奉仕者全体集会是例年なら
6月だが、その時期に主任司祭

は不在。9月12日に行う方向で話を進める。

・信徒協

わだち祭金券販売中。

・マリア会

4月24日福音館バザー奉仕4名

4月25日福音館バザー奉仕15名

いなり寿司5個入り×百パック

5個入り×80パック

・ヨセフ会

4月18日全体集会開催

全体集会後班長会議実施

5月9日ストーブ撤収。

・英語ミサ

5月23日日英合同ミサ

・城東ブロック

6月12日司祭年を総括する行事

南山教会にて13時から講演。14時半からミサ

・典礼委員会

「教区年間テーマの祈り」

5月以降今年の間、毎週第3日

曜日の4回のミサ（土曜日14時

半、日曜日8時、9時半、18時）

のお知らせの後に共同体全体で捧げます。

5月23日9時半 日英合同ミサ

・典礼奉仕者の会

本年度の会長は、森一重氏。

・英語ミサ

イースターキャンドルが落ち

て割れた

・ポロイスカウト

4月29日(祭)親子潮干狩り

知多半島河和にて

40名参加。収穫多大。

5月15日(土)親子ハイク

金華山にて

40名参加予定

5月23日(日)9時～15時

ビーバーフェスタ

南山教会中庭にて

小学校1年～幼稚園児70名

参加予定

6月13日 スカウトバザー

南山教会中庭とマリア館1階

・納骨堂管理委員会

納骨堂の改修工事完了。

○祭壇を新設した。

○扉を引き戸にした。

○献花台を新設した。

このことについて、半田教会より感謝のお手紙を戴いた。

スカウトバザー

日時：6月13日(日)
午前10時～午後2時
場所：カトリック南山教会
内容：模擬店、喫茶、
委託品、缶詰、
手芸品、掘出市 等
名古屋第97団

カトリック教会のカテキズムより

1605 聖書が明言するとおり、男と女は相互のために造られています。「人がひとりであるのはよくない」(創世記2,18)。女は男にとって「その肉の肉」、すなわち、同等の人、もっとも近い者であって、わたしたちの助けの源である神を表す「助ける者」として、神から与えられているのです。「こういうわけで、男は父母を離れて女と結ばれ、二人は一体となる」(創世32,24)。これは男女二人の生活の永続的な結合を意味していることをキリスト自らが示され、「だから、二人はもはや別々ではなく、一体である」(マタイ19,6)ということばで、創造主の「初めから」の計画を想起させておられます。

1606 すべての人は自分の周囲や自分のうちに悪を体験します。この体験はまた、男と女の間でも見られます。男女の結合はつねに、不和、支配欲、不忠実、しつと、憎悪や断絶に終わる衝突などの危険にさらされています。この無秩序は、大きさには多少の柑違が見られたり、それぞれの文化、時代、個人などの努力による多少の解決がなされたりしているとはいえ、いつどこでも起こっている問題です。

1607 わたしたちが経験し、苦しんでいるこの無秩序は、キリスト教信仰によれば、男と女の本性や、両者の関係に由来するのではなく、罪の結果なのです。神との断絶をもたらした人祖の最初の罪の結果は、男と女との原初の交わりを破壊しました。男女の関係は相互の責任のなすり合いでゆがめられ、本来は創造主のたまものである相互間のあこがれは支配と欲望の関係へと変わってしまいました。産み、増え、地を従わせる男女の優れた召し出しは、産みの苦しみと糧を得る労苦を背負うものになりました。

1608 こうして創造の秩序は甚だしく乱されたとはいえ、存在し続けています。男と女は罪による損傷をいやすために恵みの助けを必要とし、神はその限りない慈悲により、決してこれを拒むことはありませんでした。神のこの助けなしには、男と女は神が創造によって定められた「初めから」の目的に沿って自分たちの結合を果たすことはできません。

南山句会

平成二十二年四月七日



静けさのいよよ静かな春の雨
引越便花をかすめて走り去る
ガリラヤに春禽を聞き野外ミサ
聖母子の永久のほほゑみ初桜
鐘一つ撞きて見上ぐる弥生かな
寶石を枝に散りばめ春の雨
長らへて傘寿迎へし弥生かな
枝交わすトンネル潜り花に酔ふ
見栄欲望すてて生きますすみれ草
たわわなるミモザを前に華やげり
川の面に添ふて膨らむ花筏

ひろし 幸男 せつ子 義子 のぼる 瑞子 とく子 さち子 蓉子 光子 洋子

毎月第一水曜日午後一時半
マリア館一階集会室

信者の消息

受洗

おめでとうございます

MONICA NGUYEN QUYNH ANH THU

帰天

ご冥福をお祈りいたします

エリザベト 森 美千子(95歳)
ルバルト 南川 幸一(81歳)
マリア・フィデリス 常磐井いと子(87歳)

転出

いつまでもお元気で

マリア・フランシスカ 村川 亜由美(米子)
カタリナ 真浦 キクノ(福岡)
ドミニコ 真浦 壮次郎(福岡)
マリア 真浦 唯(福岡)
ヨゼフ 幸 聖二郎(那覇)
パウロ 三村 春治(稲佐)
コーラ・ヴィアード(上野毛)

転入

ようこそ

ベルテッタ 辻 真友子(津)
ヨゼフ・ミカエル 田ノ井 千秋(大島)
ヨゼフ 内藤 斉(長野)
ヨゼフ 内藤 寛
使徒ヨハネ 内藤 聡
パウロ 内藤 剛
アンナ 水野 苑子(膳棚)
フランシスコ 森 一重(東山)
クララ 森 祥子
アグネス・カビリア 森 さくら
エジデ・イオ・デ・イゲル 森 義也
マリア・スラスカ 森 ちえり
アンジェラ・ラザロ 森 隆太郎

2010年5月・6月度行事予定表

	教会典礼歴	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
5月	聖母の月 16(日)主の昇天 23(日)聖霊降臨の主日 30(日)三位一体の主日	(決算書の承認) 9(日)マリア祭の聖母行列 (母の日) 23(日)日英合同ミサ (9:30) 30(日)教会美化 決算書提出	2(日)運営委員会 7(金)マリア会例会(懇談会) 9(日)ヨセフ会班長会 15(土)10:30子ども部屋 16(日)典礼委員会 16(日)教会学校遠足 22(土)要約筆記付きミサ 23(日)信者全体集会	2(日)召命祈願日 16(日)世界広報の日 献金日 20(木)司祭協議会 24(日)建設共同基金 総会 30(日)わだち祭り
6月	聖心の月 6(日)キリストの聖体 11(金)イエスのみ心 24(木)洗者聖ヨハネの 誕生 29(火)聖ペトロ・パウ ロ使徒	6(日)子どもの初聖体 教会学校パーティ	4(金)マリア会例会(懇談会) 13(日)運営委員会 13(日)スカウトバザー 19(土)10:30子ども部屋 20(日)典礼委員会 20(日)ヨセフ会班長会 26(土)要約筆記付きミサ	24(木)司祭評議会 27(日)聖ペトロ聖座 への献金